

**第5期仙台市介護保険審議会
地域包括支援センター運営委員会（第4回会議）議事録**

日時：平成24年12月26日（水）14：00～14：30

場所：仙台市役所本庁舎2階 第4委員会室

出席者

【委員】

内田裕子委員，大内修道委員，関東澄子委員，菊地りつ子委員，日下俊一委員，駒形守俊委員，鈴木峻委員，長野正裕委員

以上8名，五十音順（迫中都委員 欠席）

【仙台市職員】

高橋保険高齢部長，浅野高齢企画課長，太田介護予防推進室長，坂本介護保険課長，小原青葉区障害高齢課長，伊藤宮城野区障害高齢課長，大嶋若林区障害高齢課長，武山太白区障害高齢課長，山崎泉区障害高齢課長，松原高齢企画課在宅支援係長，小口介護予防推進室主査，松田介護保険課管理係長、坂井介護保険課指導第二係長

議事要旨

1 開会

会議公開の確認 異議なし

議事録署名委員については関東委員に依頼 関東委員了承

2 議事

(1) 平成24年度地域包括支援センターの事業評価及び指導結果について

太田介護予防推進室長説明（資料1，参考資料）

坂本介護保険課長説明（資料2）

【質疑応答】

委員：資料2の介護報酬の算定について，報酬改定があった場合に，地域包括支援センターを対象に市としてどの程度研修会等実施しているのか。

事務局：全体的な研修会については，居宅介護支援事業所も含めて年に数回程度実施している。平成24年4月が制度改正時期であったが，3月に集団指導を実施し，報酬改定の概要について説明を行った。

(2) 平成25年度地域包括支援センター設置運営事業委託について

太田介護予防推進室長説明（資料3）

【質疑応答】

委員長：事務局から説明のあった内容について、意見等あるか。

（意見等なし）

3 その他

委員長：その他として、委員の皆様からご意見等あるか。

委員：情報提供を1件させていただく。仙台市医師会と仙台医療センターで作成している情報誌「てとてとて」35号を12月に発行した。介護予防の特集として、太田介護予防推進室長や、介護保険審議会の辻委員長、草刈委員が掲載されている。ご覧になりたい場合は、送付することもできるので、よろしくお願ひしたい。

委員：資料1の事業評価結果について、権利擁護業務は見えにくい場合が多いが、実態はどのようなものか。

事務局：権利擁護業務は、成年後見制度の活用や高齢者虐待、消費者被害等の相談が地域包括支援センターへ入り、必要なサービスにつないでいる状況である。

委員：地域から地域包括支援センターにそのような相談が上がってくる場合、地域包括支援センターに直接入ることも考えられるが、どのような形で入るのか。多様な問題を抱えている場合が多く、対応が長期化することも考えられる。

事務局：地域包括支援センターだけでは解決できない場合が多く、地域の関係機関とのネットワークを活用し、連携をとりながら解決していく必要があると考えている。地域から相談が入る体制を構築するために、個別支援と合わせて、地域への啓発活動にも取り組んでいるところである。

委員：資料1参考資料の取組事例集は、各地域包括支援センターの事業実施にあたり参考となるため、今後も続けていただきたい。

今後、協議事項が生じなければ、今年度の運営委員会は今回で終了となる旨を、事務局より説明。次回の具体的な日時等については、委員長と協議し、後日ご連絡する。

4 閉会